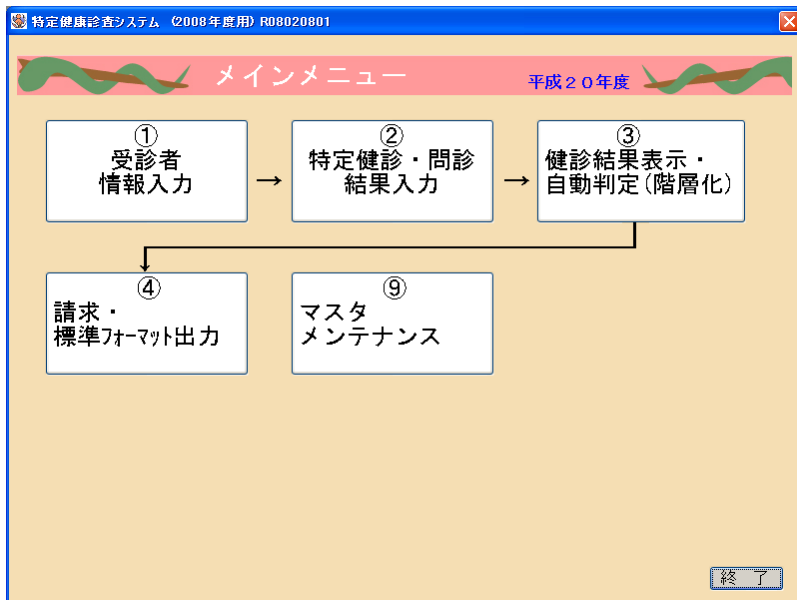


## ■ 受診者情報入力

以下の画面の



① 受診者情報入力 ←をクリックする。

このような画面に切り替わるので

受診券番号	受診者カナ	受診者氏名	生年月日	性別	保険者番号	交付
<input checked="" type="checkbox"/> 02145678901	ヤマダ A	山田 A	昭和 51年12月27日	女性	12345678	2008/04
<input type="checkbox"/> 20223456789	ヤマダ B	山田 B	昭和 51年12月27日	女性	12345678	2008/04

新規入力 をクリックする。

受診者から預かった受診券の情報を入力していく。

※ 保険者番号は 8 桁の数字で入力する。4 桁や 6 桁の場合は「0」を先頭に入れて 8 桁にする

※ 交付日や有効期限は西暦で入力する。  
(2008 年 5 月 1 日→20080501)

※電話番号は「- (ハイフン)」なしで入力する。

特定健康診査システム (2008年度用) R08032801

### 受診者情報入力

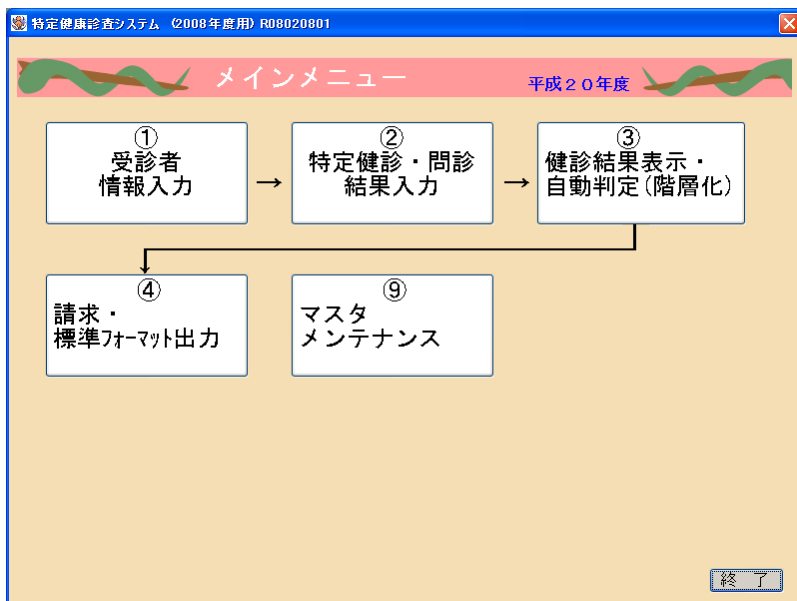
受診者情報を入力して下さい。尚、項目名に色がついた部分は必須入力項目です。

受診券整理番号		29184293852	窓口負担		負担なし
交付日		2008/04/01	(基本的な健診)		
有効期限		2009/03/31	窓口負担		定率負担
保険者	番号	12000003	(詳細な健診)		30 %
	名称	12000003保険	窓口負担		定額負担
	電話番号	0312341234	(追加健診)		1,200 円
支払代行機関	番号	99123455	窓口負担		負担なし
	名称	サンプル支払代行機関	(人間ドック)		
	電話番号	0312121212			
契約取りまとめ機関名					
被保険者証等記号		みなど1	E-Mail		
被保険者証等番号		8172839429	携帯E-Mail		
氏名(カナ)		ヤマダ A			
氏名(漢字)		橋本 あい			
氏名(通称)					
生年月日		<input type="radio"/> 明治 <input type="radio"/> 大正 <input checked="" type="radio"/> 昭和 <input type="radio"/> 平成	12年07月22日		
男女区分		女性			
郵便番号		1000001			
住所		千代田区霞ヶ関 1-1-1			
自宅電話番号			携帯電話番号		
FAX番号					

**登録** をクリックし、「はい」を選んで登録を完了する。

**終了** をクリックし、「はい」を選んで完了する。

## ■ 特定健診・問診結果入力



上記の画面で、

②  
特定健診・問診  
結果入力

をクリックする。

受診券番号	受診者氏名	生年月日	性別	健診実施日	判定日	通知日	入力
<input type="checkbox"/> 02145678901	ヤマダ A	昭和 51年12月27日	女性				未
<input type="checkbox"/> 28223456789	ヤマダ B	昭和 51年12月27日	女性				未

氏名(カナ)に、検査結果のデータを入力する受診者の名前を入力し、**検索**をクリックする。

出てきた結果のうち、該当する受診者の左側にチェックを入れ選択し、**結果入力**をクリックする。

結果を入力していく。

特定健康診査システム (2008年度用) R08031501

健診結果データ入力 平成20年度

一覧表示されている項目について入力・修正して下さい。

被保険者証等記号  被保険者証等番号  受診者氏名

健診実施日

総合コメント

メタリックソルトローム判定  (0:未判定 1:基準該当 2:予備調整該当 3:非該当 4:判定不能)

判定結果  (0:未判定 1:積極的支援 2:動機づけ支援 3:なし 4:判定不能)

請求区分  (1:基本健診 2:基本+詳細健診 3:基本+追加健診 4:基本+詳細+追加健診 5:人間ドック)

項目名	注 釈	検査結果	単位	下限値	上限値
空腹時血糖	特定健康診査においては、この項目を使用する場合には、採血時間(食後)のコードは2(10時間以上)でなければならない		mg/dl		
HbA1c	小数点以下1桁		%		
尿糖	1:-、2:±、3:+、4:++、5:+++				
尿蛋白	1:-、2:±、3:+、4:++、5:+++				
ヘマトクリット値	小数点以下1桁		%		
血色素量 [ヘモグロビン値]	小数点以下1桁		g/dl		
赤血球数			万/mm <sup>3</sup>		

明細コメント

■問診項目) 1:はい 2:いいえ ■既往歴、自覚症状、他覚症状) 1:特記あり 2:特記なし

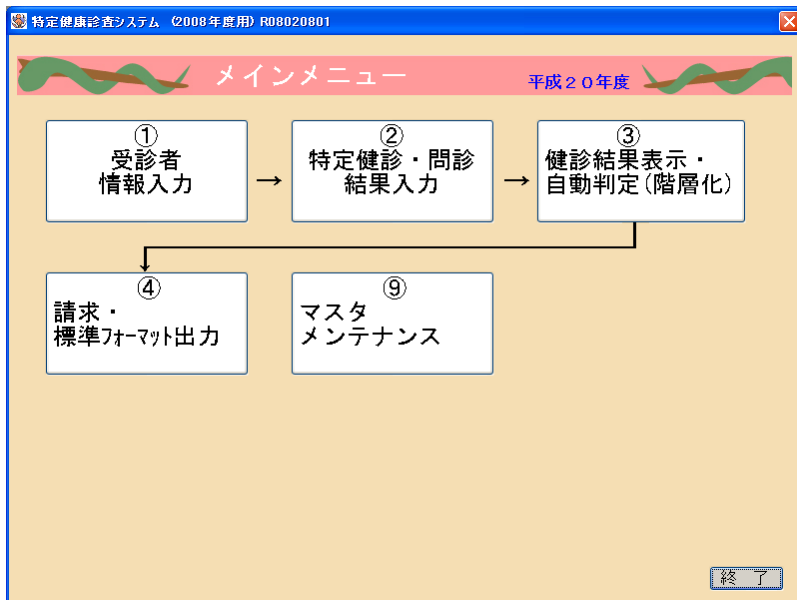
※「既往歴」「自覚症状」「他覚症状」の所見については、スクロールバーで一覧表をスクロールし、コメント欄をご覧ください。

※結果値及びコメント欄の色項目は、必須入力です。

**登録**をクリックし、「はい」を選んで登録を完了する。

**終了**をクリックし、「はい」を選んで完了する。

## ■ 健診結果表示・自動判定(階層化)



上記の画面で、**健診結果表示・自動判定(階層化)**をクリックする。

特定健康診査システム (2008年度用) R08020801

健診結果表示・自動判定 検索 平成20年度

検索条件を入力し、検索ボタンを押すかEnterキーを押下して受診者を検索します。  
受診者選択後、各ボタンを押して処理を開始します。

受診券整理番号  被保険者証等記号  被保険者証等番号   
 保険者番号  氏名(カナ)   
 健診実施日  ~   
 判定日  ~  判定結果   
 結果通知日  ~

検索結果: 2 件

受診券番号	氏名(カナ)	住所	生年月日	性別	健診実施日	入
<input checked="" type="checkbox"/> 02145678901	ヤマカ A	東京都千代田区霞ヶ...	昭和 51年12月27日	女性	2008/04/01	未
<input type="checkbox"/> 28223456789	ヤマカ B	東京都千代田区霞ヶ関 1-1-1	昭和 51年12月27日	女性	2008/04/01	未

プレビュー

健診実施日を指定し、**検索**をクリックする。

---

**全選択** をクリックし、全受診者のチェックボックスがチェックされ、選択された状態にします。

続けて **メタリックシンドローム判定・階層化** をクリックし、「はい」を選択し、メタリックシンドローム判定および階層化処理を行なう。

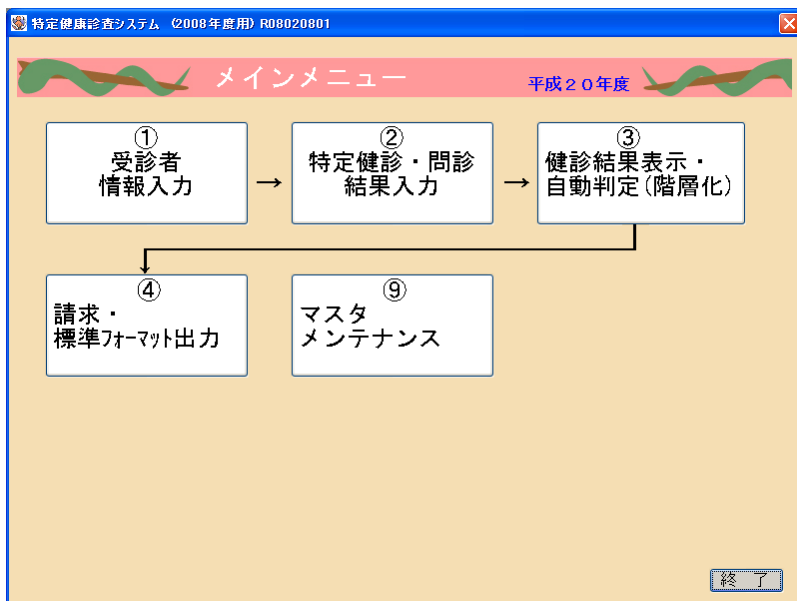
● 入力内容を紙に印刷して確認する場合

健診実施日や氏名(カナ)を入力し、**検索** をクリックし患者を検索します。

確認が必要な患者のチェックボックスにチェックを入れて、**結果通知印刷** をクリックし、結果を印刷する。

※入力ミスがないかを確認する！！

## ■ 請求・標準フォーマット出力



上記画面の **④ 請求・標準フォーマット出力** をクリックする。

特定健康診査システム (2008年度用) R08020801

請求・標準フォーマット出力 平成20年度

検索項目を入力して、請求・標準フォーマットファイルを作成する受診者を選択して下さい。

受診券整理番号  被保険者証等記号  被保険者証等番号

検査実施日 2008/03/21 ~ 2009/04/01 標準フォーマット出力日  ~

保険者番号

請求機関番号

氏名(カナ)

種別コード  請求区分

検索結果: 2件

保険者番号	代行機関番号	受診券整理番号	氏名(カナ)	性別	生年月日	負担額(基本)	負担額(詳細)	負担額(追付)
<input checked="" type="checkbox"/>	12345678	22345678	02145678901 ヤマダA	女性	昭和 51.12.27	1,500	0	
<input type="checkbox"/>	12345678	22345678	28223456789 ヤマダB	女性	昭和 51.12.27	1,500	0	

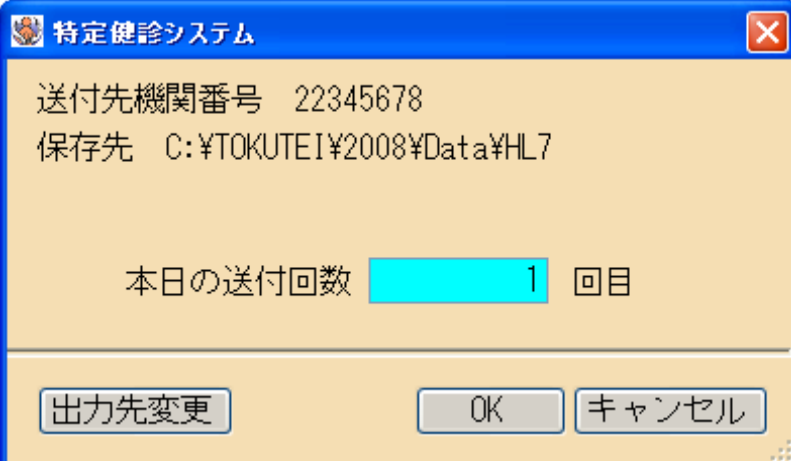
合計 3,000 0 0 3,000

検査実施日を月初めから月末までで設定し、**検索** をクリックする。

**全選択** をクリックし、「検索結果受診者一覧表」の全受診者のチェックボックスがチェックされ、選択された状態にする。

**請求処理** をクリックし、「はい」→「OK」で請求処理を行う。

続けて **標準フォーマット出力** をクリックする。



特定健診システム

送付先機関番号 22345678  
保存先 C:¥TOKUTEI¥2008¥Data¥HL7

本日の送付回数 1 回目

出力先変更 OK キャンセル

受診者情報入力画面で入力した支払代行機関ごとに、送付ファイルが自動で作成されます。

「送付先機関番号」は、支払い基金又は国保連合会となっているはずです。

**OK** をクリックして、「標準フォーマット」のデータを出力する。





② 暗号化ソフトを起動する。

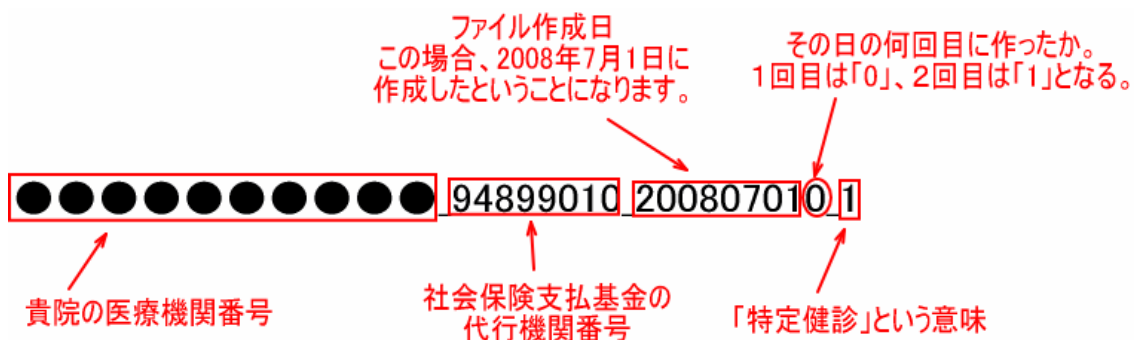
「入力ファイル」の「参照」をクリック。

「マイコンピュータ」→「ローカルディスク(C)」→「TOKUTEI」→「2008」→「Data」→「HL7」と順に選択し、

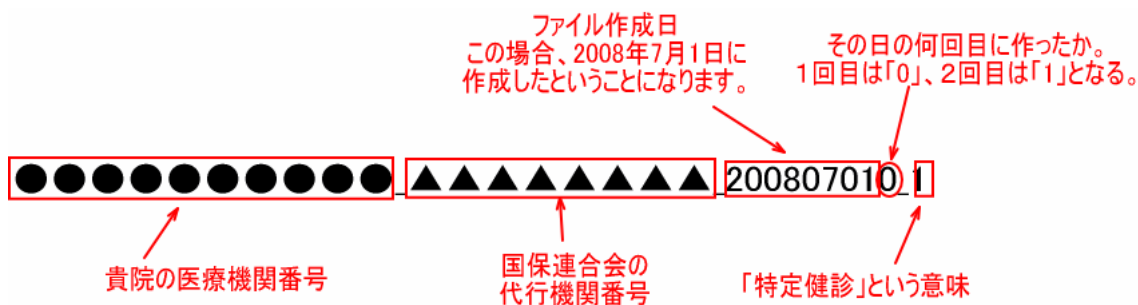
その中にある zip ファイルを選択し、「開く」をクリック。

※ 社保と国保、それぞれ受診者がいる場合は、どちらを選択したかをしっかり覚えておいてください。

### 《社会保険の場合》



## 《国民健康保険の場合》



次に、「出力フォルダ」の「参照」をクリック。

① で作成したフォルダを選択して「OK」をクリックする。

社会保険のフォルダ名は「●●●●●●●●●●●●●●●●11」  
国民保険のフォルダ名は「●●●●●●●●●●●●●●●●12」  
※●●●●●●●●●●●●●●●●は、貴院の医療機関番号です。

「暗号化」をクリックする。

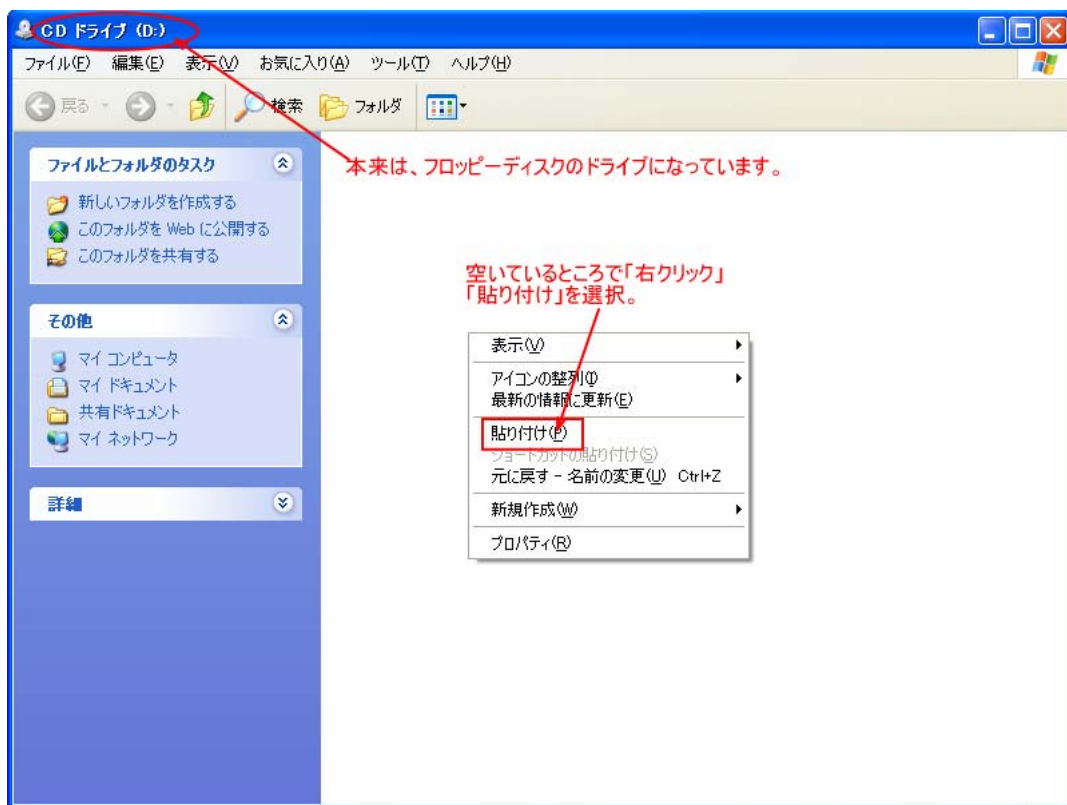
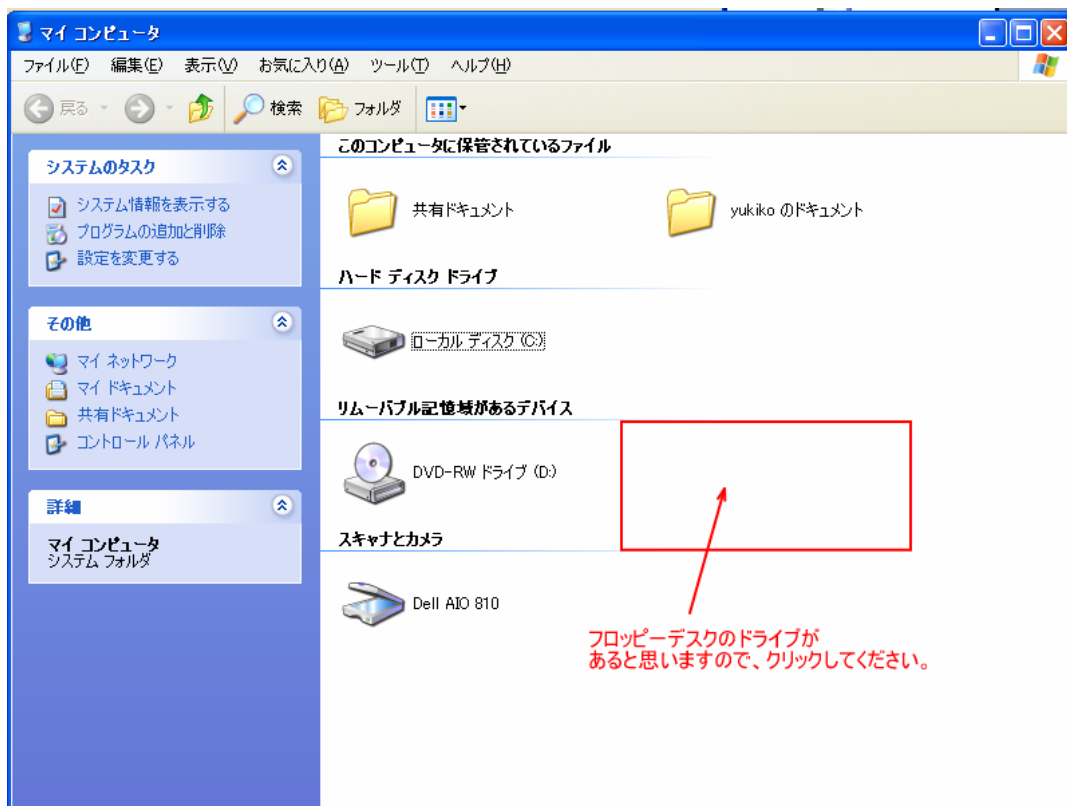
……しばらく待ちます。

完了メッセージが出たら「OK」をクリックします。

社保、国保それぞれの zip ファイルを暗号化してください。



- ④ フロッピーディスクの入っているドライブを選択する。  
 ※3.5 インチ FD(A:)を選択してください。



- 
- 
- ⑤ データが移動します。
  - ⑥ フロッピーディスクを取り出し、シールを貼り付ける。(送付先を間違えないように)

社保、国保それぞれのフォルダを、別々のフロッピーディスクにコピーしてください。